

P2 ▶ 労働相談件数は53,019件 外国人労働者に関する相談が増加

P3 ▶ 育休後職場復帰セミナーを実施します！

P4 ▶ 東京労働局からのお知らせ

P5 ▶ 職業能力開発センター10月入校生募集等お知らせ

P6 ▶ 子育て・介護支援融資「すくすく・ささえ」

平成29年(2017年)6月23日発行
東京都産業労働局雇用就業部調整課
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
☎03(5320)4646
印刷物規格表1類 印刷番号(28)65

はたらく



TOKYO

東京都の雇用就業に関する総合WEBサイト
TOKYOはたらくネット

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>



TOPICS

ボランティア休暇制度整備助成金の受付を開始します！

NEW

東京都では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）を見据え、ボランティア文化を定着させ、都民のボランティア活動への参加を促進することを目指しています。

この度、東京2020大会の開催を契機とした、働く世代のボランティア参加への気運醸成及び裾野拡大を図るため、その基盤となる「ボランティア休暇制度」を整備する企業へ助成金を支給します。

助成要件

※その他にも助成要件があります。

(1) ボランティア休暇制度の導入

- ♪ ボランティア休暇として付与する休暇日数を、従業員一人あたり年間3日以上とすること。
- ♪ ボランティア休暇の対象となる活動に、スポーツ大会におけるボランティアを含めること。

(2) 社内周知

- ♪ 就業規則等に規定したボランティア休暇制度を、従業員に対して周知すること。
- ♪ ボランティア活動に関する情報を、従業員に向けて提供すること。



《助成金額》
定額 **20万円/1社**

《支給予定社数》
500社



助成対象事業者

※その他にも対象要件があります。

- (1) 都内で事業を営む企業等
- (2) 常時雇用する労働者（都内勤務であること）を2名以上、かつ、6か月以上継続雇用していること。
- (3) 就業規則を作成して労働基準監督署に届出を行っていること。
- (4) 就業規則やその他規程で、現在ボランティア休暇について明文化されていないこと。
- (5) 都HPへの企業名等の公表に同意すること。

★助成金申請希望事業者は、事前エントリーを行ってください★

今回は
7月20日(木)に
事前エントリー
受け付け
します！



申請受付窓口 東京都労働相談情報センター 事業普及課 企業支援担当 ☎03-5211-2248

※その他詳細につきましては、以下 をご覧ください。

<TOKYOはたらくネット> <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/volunteer/index.html>

【問合せ先】産業労働局 雇用就業部 労働環境課 ☎03-5320-4649

東京都労働相談情報センター「平成28年度 労働相談及びあっせんの状況」

労働相談件数は53,019件 外国人労働者に関する相談が増加



労働相談件数は外国人労働者に関するものが増加

平成28年度中に、都内6か所の労働相談情報センター・各事務所に寄せられた労働相談件数は53,019件（前年度比2.0%増）でした。また、外国人労働者に関する相談が2,597件と前年度に比べて44.4%増加しました（図1）。

労働相談内容の最多は「退職」、2位の「職場の嫌がらせ」は引き続き増加傾向、「労働契約」が2年連続3位

労働相談内容の最多は7年連続で「退職」が最多(10.4%)となりました。2位は、3年連続で「職場の嫌がらせ」(10.0%)となり、引き続き増加傾向にあります。3位は、2年連続で「労働契約」(8.4%)となりました（図2）。

あっせん※件数は446件、うち69.1%が解決

労働相談のうち「あっせん」に移行した件数は446件（前年度比14.2%減）でした。このうち69.1%が、労働相談情報センターの調整により当事者間の合意ができ、解決しました（図3）。

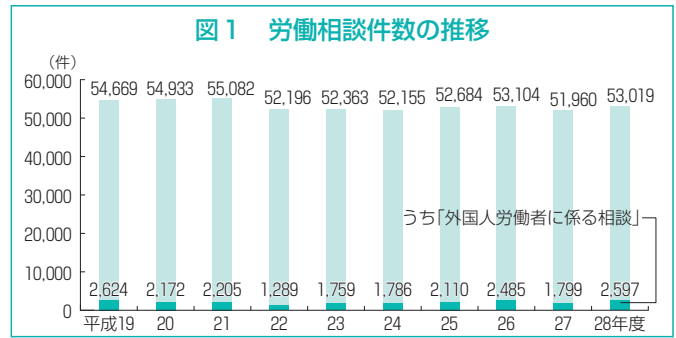


図2 年度別相談項目上位3位

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談項目総数	100,271項目	95,414項目	101,016項目	100,143項目	96,628項目
1位	退職 10,743項目 [10.7]	退職 10,695項目 [11.2]	退職 10,470項目 [10.4]	退職 11,491項目 [11.5]	退職 10,004項目 [10.4]
2位	解雇 8,800項目 [8.8]	解雇 7,854項目 [8.2]	職場の嫌がらせ 9,102項目 [9.0]	職場の嫌がらせ 9,282項目 [9.3]	職場の嫌がらせ 9,623項目 [10.0]
3位	職場の嫌がらせ 7,962項目 [7.9]	職場の嫌がらせ 7,632項目 [8.0]	解雇 8,104項目 [8.0]	労働契約 7,968項目 [8.0]	労働契約 8,106項目 [8.4]

[]は相談項目総数に対する構成比(%)

図3 年度別あっせん件数及び解決率

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
あっせん件数	561件 (△6.8)	531件 (△5.3)	625件 (17.7)	520件 (△16.8)	446件 (△14.2)
解決件数	394件	388件	444件	378件	308件
解決率	70.2%	73.1%	71.0%	72.7%	69.1%

()は前年度比(%)

※あっせん：紛争の当事者間では自主的な解決が困難な案件について、当事者からの要請を踏まえ、東京都として関与が必要との判断とその関与に係る双方の理解に基づき示唆、助言、解決策の提案等を通じて自主的な解決に向けて双方の合意形成を図ることを援助する行為。本調査では平成28年度中に終了したものを集計。

【問合せ先】産業労働局 雇用就業部 労働環境課 ☎03-5320-4650

労働相談情報センターが「街頭労働相談」を実施しました

東京都では、毎年5月と10月を「労働相談強調月間」と定め、東京労働局等と連携して、駅前などの街頭で臨時の労働相談を実施しています。今年も5月16日から28日にかけて、新宿、池袋、上野御徒町、町田、大井町、立川の6か所で行われました。



▲相談コーナーでは、多岐にわたる相談が寄せられました。



▲資料コーナーでは多くのお客様が資料を手にとっていました。



▲若者向けの動画「若者必見！知らないと損する労働法」の紹介を行いました。

労働相談情報センターの職員のほか、労働基準監督署、公共職業安定所（ハローワーク）、年金事務所等の相談員の協力を得て、労働問題全般についての相談に応じました。このほか、資料コーナーでは「ポケット労働法」などの発行資料を配布、またパネルコーナーでは育児・介護休業法の改正、職場のいじめ・嫌がらせの実態や対応についての説明パネルを展示しました。また、若者向けにアルバイト先でのトラブル事例や労働法の基礎をわかりやすく解説した動画の紹介も行いました。期間中の来場者は約6,000人、相談は131件ありました。「労働契約」「有給休暇」「労働保険・社会保険」に関する相談が多く寄せられました。



育休中のパパ・ママの職場復帰を東京都が区市と連携して後押し！

育休後職場復帰セミナーを実施します！

受講料無料

育児休業後に職場へ復帰する際の不安を解消するため、東京都では今年度新たに区市と連携して、職場復帰の前後に行いたい両立のためのポイントを紹介し、経験者の体験談や参加者の交流を通して円滑な職場復帰を支援するセミナーを実施します。

〔対象〕育児休業中の方、その配偶者、今後概ね1年以内に育児休業を取得予定の方

〔日時・場所〕7月18日(火)より、都内6か所で計6回実施

〔内容〕①講義 ・役立つ制度の使い方（短時間勤務制度、子の看護休暇など）
・育休中の職場復帰準備、仕事と育児との両立ポイント

②育休から復帰された経験者の体験談

③交流会（講師や先輩を交え育休中の不安を共有し、両立に向けた情報交換と仲間づくりを行います。）

〔講師〕山口 理栄 氏（育休後コンサルタント®）

〔申込み〕受付開始後、各申込先への電話や以下の<TOKYOはたらくネット>よりお申し込みください。

※事前予約制 http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/sodan/seminar/ikukyu_seminar/index.html

（定員を上回った場合は、育児休業中の方を優先した上で抽選となります。）

《セミナー実施一覧》 各回託児サービスをご用意します。※生後6か月以上の未就学児（無料、事前申込制、定員あり）

実施日	時間	定員	会場	最寄駅	申込先	受付開始
7月18日 (火)	10:30～ 12:30	50名	南部労政会館 (ゲートシティ大崎内)	JR 大崎駅	労働相談情報センター(飯田橋) ☎03-5211-2209	6月1日 (木)
7月27日 (木)	10:30～ 12:30	30名	国分寺労政会館	JR 国分寺駅	労働相談情報センター国分寺事務所 ☎042-323-8511	6月15日 (木)
9月15日 (金)	13:30～ 15:30	20名	千代田区和泉橋区民館	JR 秋葉原駅	労働相談情報センター(飯田橋) ☎03-5211-2209	未定
10月12日 (木)	13:30～ 15:30	20名	調布市文化会館たづくり	京王線 調布駅	労働相談情報センター八王子事務所 ☎042-643-0278	未定
10月18日 (水)	13:30～ 15:30	20名	としま産業振興プラザ(予定)	JR 池袋駅	労働相談情報センター池袋事務所 ☎03-5954-6505	未定
10月19日 (木)	13:30～ 15:30	20名	亀戸文化センター(予定)	JR 亀戸駅	労働相談情報センター亀戸事務所 ☎03-3682-6321	未定

※受付開始日が未定のセミナーは、後日ホームページ等でお知らせします。

(公財)東京しごと財団に都内中小企業等のための新たな窓口が5月22日に開設されました！



人材確保相談窓口

企業の求人活動、採用支援等に精通した専門相談員を配置し、採用に悩みを抱える中小企業等の相談に対応します。

◆専門家派遣によるコンサルティングの実施

採用条件の整理、求人票の添削、面接手法等を採用支援の実績豊富な専門家がアドバイス ※1社あたり最大5回まで

◆人材確保に関するセミナーの開催

(テーマ例)

- ・労働市場の動向や採用活動のポイント等
- ・女性や高齢者等多様な人材活用のメリットや採用ノウハウ



企業内保育施設設置相談窓口

育児中の女性等の活用を検討する企業に対し、保育施設設置に関する相談を行います。

★保育施設設置に関するセミナーの開催

- ・保育施設設置の事例紹介や、「企業主導型保育事業」に関する助成金制度の説明等
- ・企業内保育施設の運営のポイントについて解説

★保育施設設置企業見学会の実施

- ・企業内保育施設の見学、メリットや注意点等について企業の経営者や利用者に質疑

《設置場所》※相談はいずれの窓口も原則予約制

(公財)東京しごと財団 雇用環境整備課

《開設時間》※12月29日～1月3日を除く

①人材確保相談窓口

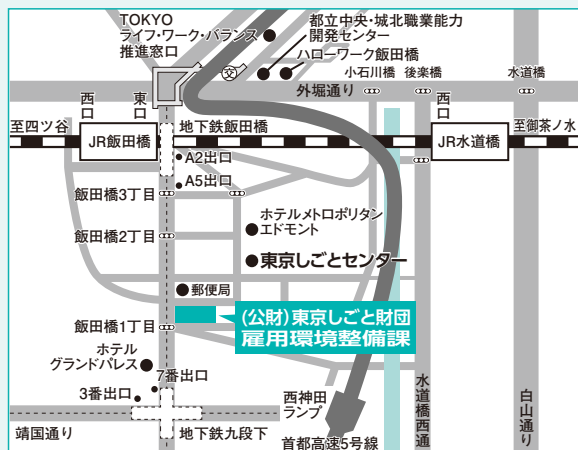
平日9時～17時 ☎03-5211-2174

②企業内保育施設設置相談窓口

平日9時～12時、13時～17時 ☎03-5211-2172

<http://www.shigotozaidan.jp/koyo-kankyo/index.html>

千代田区飯田橋2-6-6 ヒューリック飯田橋ビル3階





東京労働局からのお知らせ

<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

労働保険の年度更新はお早めに！ 7/10まで

労働保険料の申告・納付期限は、7月10日(月)です。東京労働局・労働基準監督署、金融機関、郵便局で申告・納付をお願いします。期間中、東京労働局・労働基準監督署では、申告書受理・相談コーナーを設置しています。詳しくは東京労働局 [HP](#) をご覧ください。

【問合せ先】東京労働局 労働保険徴収部
適用・事務組合課 ☎03-3512-1628

「熱中症」を防ごう！

熱中症について、正しい知識と適切な予防対策や応急処置が必要です。本格的な夏を迎える前から熱中症の予防対策を計画的に準備しましょう。

- ★少しずつ体を暑さに慣らす
- ★作業前、作業中の体調を管理者等は確認する
- ★定期、随時の水分・塩分補給と休憩場所を確保する
- ★少しいの異常が見られたら早めの手当てを行う

【問合せ先】東京労働局 労働基準部 健康課
☎03-3512-1616

～賃金構造基本統計調査にご協力ください～

毎年7月に賃金の実態を調査しています。調査結果は、企業の賃金決定等の資料として広く利用されています。

調査対象の事業所には、ご協力をお願いいたします。

【問合せ先】東京労働局 賃金課賃金統計事務センター
☎03-5957-2026 (平成29年8月31日まで)
東京労働局 労働基準部 賃金課 ☎03-3512-1614

http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/jirei_toukei/chingin_kanairoudou/toukei/t-tyousa.html

治療と職業生活の 両立支援に取り組みましょう！

事業場において、がん、脳卒中などの反復・継続して治療が必要となる疾病を抱える労働者に対して、適切な就業上の措置や治療に対する配慮を行い、治療と職業生活が両立できるようにするため、積極的な取組を進めましょう。

【問合せ先】東京労働局 労働基準部 健康課
☎03-3512-1616

求職者支援訓練8月開講コースのご案内

※申込み・ご相談は、お住まいの住所を管轄するハローワークの訓練担当窓口まで。



【対象】雇用保険受給資格がない求職者等一定の要件を満たす方 ※詳細は [HP](#) でご確認ください。
【訓練科目】事務・医療事務・介護・IT等約30コース 【開講日】8月4日(金) 【募集期限】7月6日(木)
【受講料】無料(テキスト代等は自己負担) 【問合せ先】都内各ハローワーク <http://tokyo-hellowork.jsite.mhlw.go.jp/>

中小企業の障害者雇用を促進する フェアを開催します！

東京都と東京労働局は、中小企業における障害者雇用を促進するため、「中小企業のための障害者雇用支援フェア」を開催します。

【日時】平成29年7月28日(金)10時～16時30分
【会場】新宿NSビル地下1階イベントホール(大ホール・中ホール)
【内容】

- ◆支援機関紹介コーナー(国や東京都の各支援機関ブースで、支援制度の紹介や相談)
- ◆企業紹介コーナー(障害者雇用に積極的な企業の取組紹介)
- ◆基調講演「中小企業における障害者雇用の進め方」
【講師】松為 信雄 氏(文京学院大学 客員教授)
【時間】10時10分～11時10分
- ◆パネルディスカッション～よくわかる障害者雇用のキーポイント～「中小企業における障害者雇用の取組」
【時間】13時～14時30分
- ◆ミニセミナー(国や東京都の支援機関による支援制度の紹介)
- ◆実演コーナー(特別支援学校の生徒による実演)
- ◆パン販売コーナー(障害者が製造・販売を行っているベーカリーの出張販売)
- ◆展示コーナー(視覚障害者が職場で使用する就労支援機器の展示や精神障害者・発達障害者の『就労定着支援システム SPIS』の展示)

※基調講演、パネルディスカッションは事前申込が必要です。
※詳細は、TOKYOはたらくネット <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/koyo/shogai/index.html> をご覧ください。

【問合せ先】産業労働局 雇用就業部 就業推進課
☎03-5320-4663

夏休みにものづくりにチャレンジ 高校生向け実習講座

将来の職業を考えるきっかけのひとつとなるよう、夏休みに高校生を対象としたものづくり実習講座を開催します。

ものづくりのプロが丁寧に指導します。掲載以外にも多数をご用意しています。詳細・お申込みは、各センター・校へ電話で。

■フルカラーLEDイルミネーション製作
【日時】7月26日(水)9:30～12:00 【定員】10名
【会場・申込み先】多摩職業能力開発センター 府中校
☎042-367-8201

■電子工作とマイコン制御
【日時】7月27日(木)9:30～16:00 【定員】5名
【会場・申込み先】中央・城北職業能力開発センター 板橋校 ☎03-3966-4131

■金属工作教室
(手作業、機械作業による金属製品製作)
【日時】7月24日(月)13:30～16:00
【定員】5名

【会場・申込み先】
多摩職業能力開発センター
☎042-500-8700

【問合せ先】
産業労働局
雇用就業部 能力開発課
☎03-5320-4719



▲ペン立て作り



都立職業能力開発センターからのお知らせ

■職業能力開発センター10月入校生募集

- ①普通課程〔概ね30歳以下〕(1年)精密加工
〔一般(高卒程度)〕(1年)3DCAD・CAM
- ②短期課程〔一般〕(6か月)配管、溶接、ネットワーク施工、介護サービス等27科目
〔25歳未満〕(1年・2コース)若年者就業支援
(4か月)エンジニア基礎養成

③高年齢者〔概ね50歳以上〕

- (6か月)ビル管理、ホテル・レストランサービス等6科目
(3か月)クリーンスタッフ養成、生活支援サービス、マンション維持管理、施設警備

〔選考日〕8月22日(火)または23日(水)

〔申込み〕7月28日(金)までに住所を管轄するハローワークまたは各職業能力開発センター・校へ。

※教科書代等は自己負担。①は授業料・入校選考料が必要。

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/sisetunai/annai/>

【問合せ先】産業労働局 雇用就業部 能力開発課

☎03-5320-4716

■キャリアアップ講習7月受付

～スキルアップや資格試験受験対策のための短期講習～
〔内容〕汎用旋盤【応用】(1)・(2)、年末調整等の実務、スマートフォン対応のWebサイト作成等全58コース(予定)

〔対象〕現在、主に中小企業で働いている方で、都内に在住または在勤の方

〔授業料〕900円～6,500円(他に教科書を各自購入)

〔申込期間〕7月1日(土)～10日(月) ※期間内必着

往復はがき、、で必要事項を記入の上、直接、講習を実施する職業能力開発センター・校へお申し込みください。

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/

【問合せ先】産業労働局 雇用就業部 能力開発課

☎03-5320-4719



労働相談情報センターで実施する労働者向けセミナー

「働く人のための労働法セミナー

～知って役立つポイントと労働法制の最新動向～

〔日 時〕7月25日(火)、27日(木)18時30分～20時30分

〔講 師〕成蹊大学法学部 教授 原 昌登 氏

〔会 場〕八王子労政会館2階第1会議室

〔対 象〕労働者、テーマに関心のある方

〔受講料〕無料

〔定 員〕100名 ※先着順。定員に達した場合は受付を終了します。

【申込み・問合せ先】労働相談情報センター 八王子事務所

☎042-643-0278

詳細はで。→TOKYOはたらくネット 労働セミナーご案内

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/seminarform/index/menu/>

《伝統と革新》

ものづくり・匠の技の祭典 2017

～日本を代表する匠たちが
東京国際フォーラムに集う～

8月9日(水)～11日(金・祝)

日本の衣食住を支えてきた伝統的な匠の技と最先端のものづくり技術の魅力を発信するイベントです。詳細は7月号でお知らせします。

<http://www.monozukuri-takumi-expo.tokyo/>

東京都中小企業振興公社の講座 メンタルヘルス推進リーダー養成講座

従業員の心の健康をケアする社内担当者(メンタルヘルス推進リーダー)を半日×4回で養成する講座です。全4回で参加いただくことで、メンタルヘルスに関する体系的な知識が学べます。各回は独立したテーマで実施しますので、ご興味のあるテーマの回だけご参加いただくことも可能です。各テーマは同一内容を2回ずつ行いますので、希望日をお選び下さい。【対象】都内中小企業の管理監督者・人事労務担当者等 【定員】各日50名 【受講料】無料

テ	マ	日 時	場 所
1	〔総論〕 一歩先! これからのメンタルヘルス対策を考える ～職場活性化を行うために必要な視点は何か～	6月29日(木)13時～17時 (1回目の回は終了しました)	反町商事ビル6階 (秋葉原)
2	〔法律〕メンタルヘルス、過重労働をめぐる社会情勢、知っておきたい法制度、判例 〔医療〕精神疾患(うつ病等)に対する知識	①7月3日(月) ②7月12日(水) いずれも13時～17時	
3	〔マネジメント〕メンタルヘルスマネジメント (予防と実際に休職者が出たときの対応)	①7月21日(金) ②7月26日(水) いずれも13時～17時	
4	〔まとめ〕企業の取組紹介・パネルディスカッション/ メンタルヘルス対策の事例研究(グループ討議)	①8月23日(水) ②8月28日(月) いずれも13時～17時	

【問合せ先】(公財)東京都中小企業振興公社 ☎03-3832-3678

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/seminar.html> ←こちらからお申込みできます。

しごとを探している方、求職者向けのセミナー

(公財)東京しごと財団

*初めて東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩をご利用の方は、事前に利用者登録をしていただきます。
 *セミナー等の募集は、原則として、先着順での受付となります(「就活エクスプレス」「オフィスクリーニングスタッフ」を除く)。
 ※一部のセミナーは(株)から申し込み可能です(☎ <http://tokyoshigoto.jp/>)。



◆東京しごとセンター(千代田区飯田橋3-10-3)のセミナー

対象	講習・セミナー名	内 容	日 時	会 場	定 員	申 込 先
29歳以下	就活予備校 就コム!(5期生)	グループワークと個別カウンセリングで早期就職を目指す。	7月28日(金)~9月8日(金) 毎週火・金(全12回) 10時~13時	東京しごとセンター	10名	ヤングコーナー ☎03-5211-2862
若者のための保護者	保護者のための セミナー・企業見学会	就職をサポートできる保護者になるために、保護者が思う「就活の困った」を解決しよう!	7月8日(土) 12時30分~17時	サンシャインシティ コンファレンスルーム5階 Room9	30名	ヤングコーナー ☎03-5211-6351
34歳以下 (3月生~2018年3月卒業予定の方 に限り参加可能)	体感&体験しごと 説明会	企業研究を行った後、出展企業ブースで実際にしごと体験!	7月11日(火) 12時~17時	東京しごとセンター	40人	
30~44歳以下	就活エクスプレス (面接突破コース)	面接対応力を強化したい方・活動を振り返りたい方向けの5日間コース。	7月10日(月)~7月14日(金) 9時30分~15時30分		25名	ミドルコーナー ☎03-3234-1433
50歳以上	就業支援総合セミナー 「50歳から考える! 職業生活設計」	定年退職後の再就職の見通しを立てるため、ライフプラン作成方法を学びながら収支・就職活動方法等を総合的に知る。	7月22日(土) 11時~17時		80人	シニアコーナー ☎03-5211-2335

◆東京しごとセンター多摩(国分寺市南町3-22-10)のセミナー

対象	講習・セミナー名	内 容	日 時	会 場	定 員	申 込 先
29歳以下	若者と中小企業の 交流会 in 国分寺	中小企業の魅力や仕事のやりがいなどを理解するため、人事担当者様と交流を行います。4社の企業が参加予定。	7月18日(火) 12時30分~16時30分	東京しごとセンター多摩	50人	☎042-329-4510
女性	女性のための再就職 支援セミナー&個別 相談会 in 日野	働く女性を取り巻く環境を理解するとともに、自分らしい仕事の選び方、成果を出す就職活動の進め方を学ぶ。	7月11日(火) 13時~15時30分	多摩平の森 ふれあい館 3階集会室6	50名	☎042-329-4524

安心の低金利! 東京都中小企業従業員融資制度

子育て・介護支援融資「すくすく・ささえ」

※個人融資「さわやか」もごさいます。



東京都では、子育てや介護に要する費用等を低利で融資しています。(※審査の結果、ご希望に沿えない場合もございます。)
 [申込み条件]以下の条件を全て満たす方

- 1 中小企業の従業員
- 2 現在の勤務先に6か月(育児休業・介護休業を要件とする場合は1年)以上勤務
- 3 現住所に3ヶ月以上居住し、都内在住または都内在勤
- 4 次のいずれかに該当 (ア)妊娠から子育て期間中、(イ)介護休業中、(ウ)要介護認定又は要支援認定を受けた三親等以内の親族がいる
- 5 住民税を滞納していない

[年利]固定金利1.5%(平成29年4月1日現在) [融資限度額]100万円以内

[融資期間]据置期間後*5年以内(※育児・介護休業中の方が対象。詳細は(株)で。)

[問合せ先]産業労働局 雇用就業部 労働環境課 ☎03-5320-4653 (株) <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/fukuri/yushi/>

公正な採用選考のために~

東京都では、就職の機会均等を確保するため、応募者本人の適性や能力に基づく公正な採用選考を推進しています。詳細は、東京都の雇用就業に関する総合WEBサイト「TOKYOはたらくネット」をご覧ください。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。